

The 26th Japanese Symposium on Accelerator Mass Spectrometry 第26回AMSシンポジウム



J-AMS 26

名古屋大学理学部南館 坂田・平田ホール
2026年3月26日ー3月27日

主催
名古屋大学宇宙地球環境研究所 超学際ネットワーク形成推進室
日本AMS研究協会

協賛
伯東株式会社 / 極東貿易株式会社 / エレメンター・ジャパン株式会社 / 株式会社 パレオ・ラボ



プログラム

3月26日(木)
08:30-09:00 受付
09:00-09:10 開会挨拶(日本AMS研究協会会長 松崎浩之)
09:15-10:30 Session 1: 年代測定研究報告
10:45-12:00 Session 2: AMS研究報告1
12:00-13:00 昼休み・日本AMS研究協会運営委員会(於 会議室)
13:00-14:00 ポスターセッション1(於 セミナー室)
14:00-15:45 Session 3: AMS研究報告2
15:45-16:30 ポスターセッション2・休憩
16:30-18:00 Special Session

S-1 Recent Status of KIGAM AMS Laboratory
Wan Hong (KIGAM, Korea)
S-2 Electrosynthesis of silver and copper iodide for ^{129}I
Accelerator Mass Spectrometry measurements
G. S. Burr (National Taiwan University, Taiwan)

18:00-18:10 記念写真撮影
18:30-20:00 懇親会(於 名古屋大学ES総合館 1F レストラン「シェ・ジロー」)

3月27日(金)
08:30-09:00 受付
09:00-11:00 Session 4: AMS施設報告
11:15-12:00 日本AMS研究協会総会・学生発表表彰式
12:00-13:00 昼休み
13:00-18:00 公開講演会

「宇宙・太陽・地球・人類をシームレスにつなぐ
AMS融合研究の新展開」

スケジュール

2026年2月25日(水): 参加申込・講演要旨提出締切
参加申込はgoogleフォームから
(<https://forms.gle/Jf8FGahs7dqZLT1z5>)
講演要旨提出はe-mailにて
(jams26@nendai.nagoya-u.ac.jp)
2026年5月29日(金): プロシーディングス締切

第26回AMSシンポジウム 公開講演会(ハイブリッド開催)

宇宙・太陽・地球・人類をシームレスにつなぐ
AMS融合研究の新展開
2026.3.27 13:00-18:00 名古屋大学理学部南館 坂田・平田ホール 参加費無料

主催: 名古屋大学宇宙地球環境研究所, 日本AMS研究協会

PROGRAM

- 13:00 開会挨拶 名古屋大学宇宙地球環境研究所 高 麗 代
- 13:10 超寿命放射能線による年代測定から明らかにする
の遷移メカニズムの形成と進化
名古屋大学宇宙地球環境研究所 藤田 洋
- 13:40 AMSを用いた過去の太陽活動研究の進展と展望
名古屋大学宇宙地球環境研究所 三宅 展洋
- 14:10 ^{14}C と有機化学成分で読み解く大気エアロソルの発生起源
名古屋大学宇宙地球環境研究所 池田 文彦
- 14:40 南極の氷床に残されている ^{10}Be 記録への気候変動の影響
名古屋大学宇宙地球環境研究所 栗田 直典
- 15:10 CP-MSとAMSを用いた環境中ウラン汚染の起源推定
京都大学理学部 大野 剛
- 15:40 休憩
- 15:50 歴史文献による太陽活動値元と年輪・氷床コアデータとの比較
名古屋大学宇宙地球環境研究所 岸田 健史
- 16:20 新たな ^{14}C 研究から描くこれからの考古学紀年
名古屋大学宇宙地球環境研究所 藤田 洋
- 16:50 光技術とAMSで拓く同位体科学の新展開
名古屋大学宇宙地球環境研究所 藤田 洋
- 17:20 研究データの可視化・検索性の向上を目指した
メタデータ変換システムの開発と展開
名古屋大学宇宙地球環境研究所 藤田 洋
- 17:50 閉会の辞

お問い合わせ先 第26回AMSシンポジウム事務局
名古屋大学宇宙地球環境研究所 超学際ネットワーク形成推進室
E-mail: jams26@nendai.nagoya-u.ac.jp
URL: <https://transeha.isee.nagoya-u.ac.jp/for-the-public/JAMS26>